

2023年2月6日

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の検査項目を新たに受託開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

今後も弊社では皆様方のご要望にお応えできるよう、検査内容を充実させて参りますので、何卒お引き立ての程、宜しく願い申し上げます。

敬白

記

【新規受託項目】

コードNo.	検査項目名
11560 (従来システム 6281)	抗ミトコンドリアM2抗体定量(AMA-M2定量)

抗ミトコンドリア抗体(anti-mitochondrial antibody:AMA)は対応抗原によりM1からM9の亜型に分類され、その中で抗ミトコンドリアM2抗体はミトコンドリアのM2抗原に対する自己抗体を表しています。

抗ミトコンドリアM2抗体は慢性進行性の胆汁うっ滞性肝疾患で臓器特異的自己免疫疾患の一つである原発性胆汁性胆管炎(primary biliary cholangitis:PBC)で高い疾患特異性をもっており、AMA測定は厚生労働省「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究班」のPBC診断基準に含まれています。

この度、現在受託しているFEIA法と同等の性能を有し、測定範囲が広いCLEIA法での受託を開始いたします。

【開始時期】2023年3月1日(水) ご依頼分より

- 当該検査の受託開始に伴い、現行の抗ミトコンドリアM2抗体/FEIA(コード No.02040(従来システム4584))は、2023年3月30日(木)ご依頼分をもちまして検査受託を中止させていただきます。

尚、詳細につきましては、営業担当者またはインフォメーションまでお問い合わせ下さい。

【受託要領】

	新規受託項目	ご参考:現行項目
コード No. (括弧内は 従来システムコード)	11560(6281)	(親)02040(4584) (子)02673(4585) 判定 (子)02674(4586) 定量値
検査項目名	抗ミトコンドリアM2抗体	抗ミトコンドリアM2/F
検体量	血清 0.3mL	同左
採取容器	B (汎用容器(分離剤入り))	同左
保存方法	冷蔵	同左
検査方法	CLEIA	FEIA
基準範囲	7.0未満 (Index)	判定 : (-) 定量値 : 7.0未満
単位	なし	判定 : なし 定量値 : U/mL
所要日数	3~4日	2~4日
報告範囲	1.5未満~最終値 (Index)	判定 : (-)、(±)、(+) 定量値 : 0.5未満~400以上
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	189点 /免疫学的検査 144点	同左

《検査方法の参考文献》

坪井 五三美, 他:医学検査 69, 602~607, 2020.

丹野 瑞木, 他:医学と薬学 67, 485~495, 2012.

<ご参考:新規項目と現行項目の判定一致率>

		現行項目 (FEIA)			
		(+)	(±)	(-)	合計
新規項目 (CLEIA)	(+)	51	2	2	55
	(-)	18	11	98	127
	合計	69	13	100	182

陽性一致率 : 73.9%

陰性一致率 : 98.0%

判定一致率 : 81.9%

(委託先検討資料)

以上